

ボート乗船、火渡り修行など盛りだくさん **神崎河川敷祭**

4月29日、利根川河川敷を会場に「神崎河川敷祭」を開催し、大勢の見物客で賑わいました。

会場の船着場には多数の出店が立ち並び、プレジャーボートやさっぱ舟の体験乗船など盛り沢山の内容で、参加者を楽しませました。

また、神崎寺伝統の火渡り修行も行われ、山伏姿の修験者が炎の上を素足で渡り歩きました。修験者の後には、信徒や見物客も火渡りを行い、無病息災を祈念しました。



金澤住職が燃え盛る炎の中を裸足で渡る

都内などからたくさんの参加者 **町内で田植え体験**

5月2日、古原地先の椿一二さんの水田に都内の中学生154名が田植え体験に訪れました。

また、5月3日には毛成地区のTSUBAKI（ツバキ）ハウスで田植え体験を行い、約60名が参加しました。

参加者はほとんどが田植え初体験で、蛙にアメンボ、素足で入る田んぼの感触などに大興奮。苗が曲がらないようにまっすぐ植えようと、泥だらけになりながら、気持ちいい汗を流しました。



泥だらけになりながらも
一生懸命植え進む都内の中学生



TSUBAKIハウスの隣の田んぼで農事組合法人KRC代表の椿貫治氏が先生となり田植えを行った

神崎町歩け歩け会 新緑の川場村をウォーキング

5月8日、群馬県川場村で神崎町スポーツ推進委員連絡協議会、町教育委員会の共催で歩け歩け会を開催し、85名が参加しました。

参加者は雄大な武尊山を眺めながら、道の駅川場田園プラザ周辺の約6キロのコースを歩きました。当日は天候にも恵まれ、高原の爽やかな風を受けて最高のウォーキング日和となりました。



新緑の中をゆっくり散策



ふれあい橋（歩道吊橋）の上は、
気持ちいい風が吹き抜けます